



学校だより  
第12号  
(令和3年度)

# 花っ子

那覇市立垣花小学校  
校長 宮城 弘之  
令和3年10月13日

教育目標「夢と希望を育み どの子も楽しく学び 生き生きと活動する垣花っ子の育成」

## “ 1 学期 「終業式」 ”

10月13日(水)の終業式では、「児童代表のことば」で4名の児童がそれぞれ1学期を振り返り、頑張ったことや反省点を踏まえて2学期に向けた決意を発表しました。

花っ子の皆さんは、1学期間、臨時休業や分散登校、オンライン授業等多くの制限がある中でしたが、マスク着用など感染防止を徹底しながら、授業や諸活動など一生懸命に取り組みました。花っ子の皆さんは、1学期の「評価・反省」を2学期に生かし、2学期はより成長できるように頑張りたいと思います。

保護者の皆様、お子さんの1学期の頑張りを褒めていただき、2学期も激励くださいますようよろしくお願いいたします。下記は「児童代表のことば」です。素晴らしい発表ありがとうございました！



【知念 杏さん(2の1)】「私が1学期頑張ったことは算数です。1年生の時は生活科が好きだったけれど、かさのお勉強で1リットルが何個とか、長さではセンチメートルをものさしで測るのが楽しかったので好きになりました。また、生活の『生きものと仲良し』では虫を育てるのを頑張りました。私はダンゴムシを育てました。水のスプレーでシュッシュしたり、ダンゴムシは暗いとところが好きなので、ゆいなさんと葉っぱを集めました。あと、少し大きい石やエサの落ち葉も集めました。仲間を増やしたいのでダンゴムシをどんどん捕まえました。すると、赤ちゃんができて一匹だけ産まれました。2学期は、バッタとかも触れるようになって他の生き物もいっぱい集めて育てたいです。」

【中原友里さん(2の2)】「私が1学期に特に頑張ったことは二つあります。一つ目は、がんばりノートです。今日やった学習の復習をしたり、テストで間違えたところをがんばりに写してできるように頑張りました。なぜかという、復習や間違えなおしをすると、頭が理解してくれたり、次に同じような問題を間違えたりしないからです。二つ目は、先生の話をよく聞くことです。話をよく聞いていると、できることがたくさん増えてきます。できることが増えると勉強が楽しく頑張れます。2学期に頑張りたいことは、姿勢をよくして字をきれいに書くことです。」

【比嘉莉美さん(4の1)】「4年生になってもコロナの影響で遠足やプラネタリウム見学などたくさんのが中止になり少し悲しい1学期でした。その中でも、タブレットが配られたり、オンライン授業など楽しいこともありました。私は1学期をふり返って、たくさんが出来ていないことが見つかりました。一つ目は、勇気を出して発表したり、感想を伝えることです。二つ目は、授業中話をしっかり聞くことです。三つ目は、先生の書くスピードについていけなくて、高学年の学習は大変だと感じました。この三つのことを2学期は出来るようになるために、一番大切なことは気持ちだと思います。今までふざけることが多く、注意されることがあったので、しっかりけじめをつけ、穏やかにそして楽しい2学期にしていきたいです。」

【金城夏希さん(6の1)】「私は一学期、授業内容を理解することを頑張りました。6年生になって勉強が今までより難しくなり、さらに新型コロナウイルスの影響で学校が休校になったり、タブレットでの授業になったりと今まで通りにいかないこともたくさんありました。しかし、オンラインでも授業に集中して学習内容を理解しようとするため、学校が始まってからも授業の内容を理解することができました。また、学校が始まって、久しぶりに友だちに会うことができ、友だちと会える毎日が当たり前じゃないことに気付くことができました。なので、これからはもっと友だちとの時間を大切に、人に優しくできるようにしたいと思います。一学期では図書委員長としての自覚を持って行動できなかったのですが、二学期では委員長としての責任を持って頑張りたいです。」

## “ 読書旬間 (9/21~10/8) ”

読書旬間では読書郵便(友だちに読んでほしい本の紹介)や読書標語(4~6年)、新たな試みで読書クイズをタブレットで行うなど楽しい企画が盛りだくさんでした。

また、子どもたちに紹介したい「先生のおすすめの本」の掲示を行うなど、読書旬間を通して読書意欲を高め、読書活動をより活発化させることができました。

図書委員の皆さん、委員会活動も一生懸命頑張りました。ご苦労さま！ 下記は読書旬間中の「一人平均冊数」

1年(17.8冊) 2年(18冊) 3年(12.3冊) 4年(15.2冊)  
5年(14.4冊) 6年(5冊)



